

千葉ポートパークNEWS

〒260-0024 千葉市中央区中央港1丁目 <http://chiba-portpark.com/> 電話:043-247-6049 (管理事務所)

情報：園内の植物や動物が豊富になってきています。大事に保護したいものです。

埋立地にあるこのポート・パークは、現在、みどりの多い公園として多くの来場者に喜ばれています。そのみどりはおおよそ30年前に植えられたものを起源にしていますが、これまでの年月で広い芝生と共に常緑広葉樹を主とする森に育ってきています。

これらみどりについて、公園利用の快適さを作り出す、自然の豊かさ(自然らしさ)を調べました。すると、人工海浜には海浜植物の生育が充分ではありませんが、その一つで代表的なコウボウシバが侵入し分布を広げていました。また、人工の森には雑木林に生育するシュランやタチツボスミレが侵入し、加えて、県重要保護植物のランが確認されました。

こうしたみどりに誘われて、多くの鳥たちも生息し始め、さらに、ウォータープラザにドジョウやオタマジャクシまで生育していました。



コウボウシバ (上左 写真)
千葉市の人工海浜にはすべて生育。
シュラン (上右 写真)
4月上旬に確認し撮影。花柄が一般的なものより長い個体でした。
ヒキガエル (下右写真)
オタマジャクシを育てたところ、ヒキガエル。エサはダンゴムシやミミズで、この公園で生息可能。

みどりの学校(自然再生コース)第27回 -自然観察と海岸植物保護区域づくり-

開催日: 4月25日(土)午前10時~12時

管理事務所において、小平講師より千葉市の人工海浜の植生やポートパークの貴重な植物について解説がありました。

その後、園内の森に植えられた樹木の観察や貴重な植物の生育を確認したりして、楽しく植物の生態を学びました。

加えて、ポートの人工海浜の植生が豊かになるようにハマヒルガオを移植しました。なお、この企画は2年前にも実施しており、今回、定着促進のために行ったものです。参加者は13名(講師やスタッフを含む。内子供5名)でした。



ハマヒルガオの移植



アオギリの生育場所の解説

❀ 花咲かせ隊 ❀

5月11日(月)に、第27回の花咲かせ隊を実施しました。今回のテーマは、「害虫の防除、シュートの支柱誘引」についてでした。病害虫の防除方法について、説明を受けながら、実際の作業を体験してみました。



花咲かせ隊ではバラ管理ボランティア募集中!

朝テニ倶楽部 ~テニスでスタートする朝

毎日がもっと楽しくなる朝型生活を始めませんか!
どなたでも参加できます。

参加者募集中!

活動日時: 平日の午前7時~9時
場所: 千葉ポートパークテニスコート
申込: 043-247-6049(管理事務所)

